

平成21年 3月18日
国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所

仙人峠道路の開通から2年が経過して
グリーンツーリズムの参加者が開通前の1.5倍に！
観光バスツアーも24本新設されました！

平成19年3月18日に全線開通した
国道283号「仙人峠道路」の開通効果について（2年後）

平成19年3月18日に開通した「仙人峠道路L=18.4km」の開通による2年後の開通効果について、お知らせします。

観光による地域活性化「別紙 - 1、2」

- ・釜石市では、地域資源を活かしたグリーンツーリズムの参加者が開通前の1.5倍に増加しています。
- ・釜石市周辺施設でも観光客が増加しており、バスツアーも24本新設されています。

企業活動の基盤強化「別紙 - 3、4」

- ・納期遅れや製品破損がなくなり、企業の信頼性が向上しています。
- ・冬期の安全性と走行性が向上し、冬期物流が安定しています。

地域の生活圏が拡大「別紙 - 5」

- ・買物圏が拡大し、買物利便性が向上しました。

地域医療の支援「別紙 - 6」

- ・上有住地区からの収容時間が半減し、住田分署に1台しかない救急車の不在時間も1時間短縮しました。

発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

【お問い合わせ先】

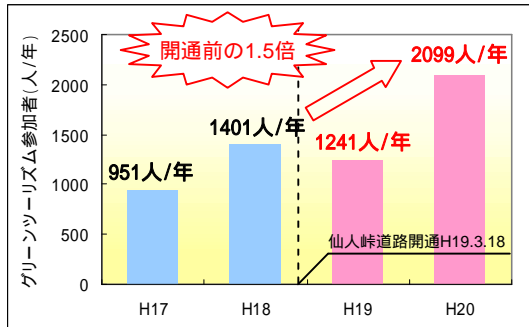
国土交通省東北地方整備局	三陸国道事務所（岩手県宮古市藤の川4 - 1）
副 所 長 伊藤 啓一	代表0193-71-1711（内線204）
調 査 課 長 田中 誠柳	〃 （内線451）

観光による地域活性化

別紙 - 1

地域資源を活かしたグリーンツーリズムの参加者が**開通前(H18)の1.5倍**に増加しました。

参加者が開通前(H18)の**1.5倍**に増加



漁業体験



農業体験

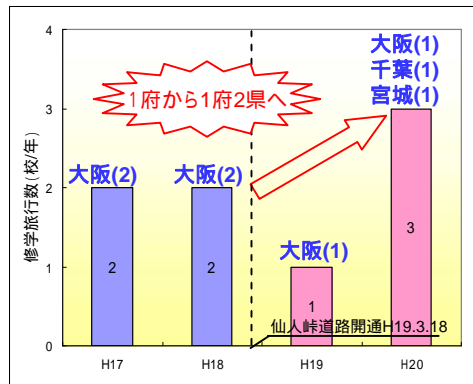


産業体験



(釜石市HP)

修学旅行の学校も**3校**に増加



(釜石市資料)

これまで沿岸部は、遠いと敬遠されてきましたが、仙人峠道路が開通して安全になり、時間短縮されたことを商談会やキャラバン等でPRした結果、各方面の方が興味示してくれるようになりました。
(グリーンツーリズムサポートセンター-ヒアリング)

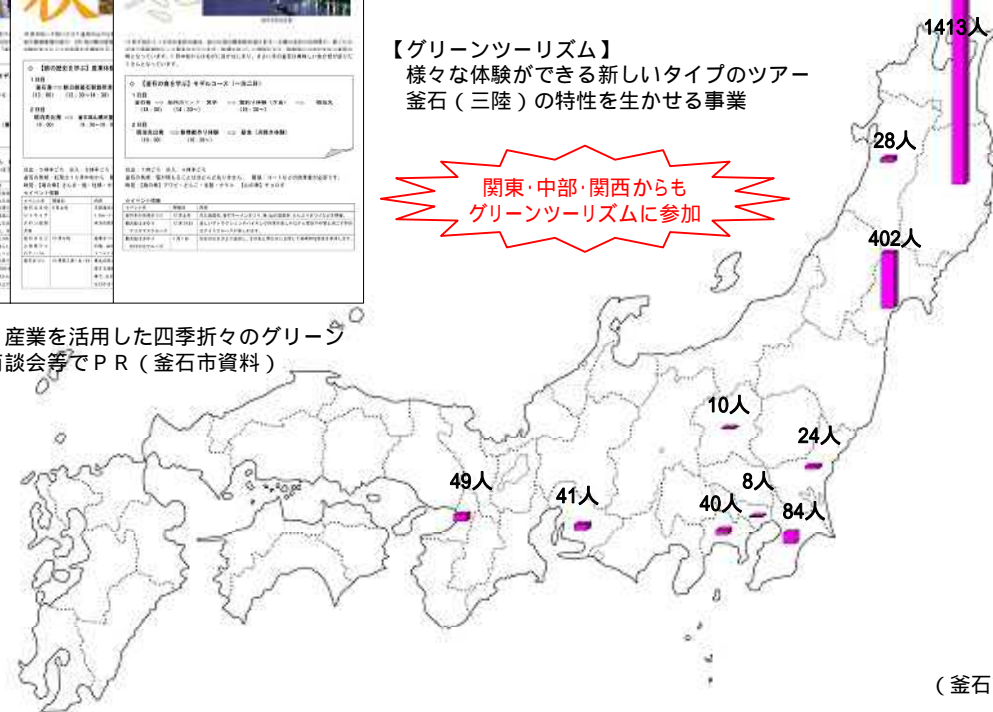
春	夏	秋	冬
<p>【春】 桜の散る季節、釜石の自然を満喫できる。桜の散る時期は、釜石の桜まつり期間と重なり、桜の散る姿を堪能できる。桜の散る時期は、釜石の桜まつり期間と重なり、桜の散る姿を堪能できる。</p>	<p>【夏】 夏休み期間、釜石の自然を満喫できる。夏休み期間、釜石の自然を満喫できる。夏休み期間、釜石の自然を満喫できる。</p>	<p>【秋】 秋の収穫祭、釜石の自然を満喫できる。秋の収穫祭、釜石の自然を満喫できる。秋の収穫祭、釜石の自然を満喫できる。</p>	<p>【冬】 冬休み期間、釜石の自然を満喫できる。冬休み期間、釜石の自然を満喫できる。冬休み期間、釜石の自然を満喫できる。</p>

漁業・農業・産業を活用した四季折々のグリーンツーリズムを商談会等でPR(釜石市資料)

○遠方からもグリーンツーリズムに参加(H20)

【グリーンツーリズム】
様々な体験ができる新しいタイプのツアー
釜石(三陸)の特性を生かせる事業

関東・中部・関西からも
グリーンツーリズムに参加

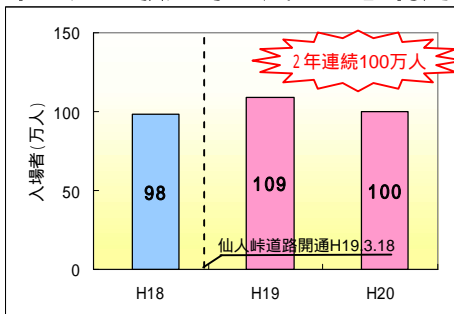


(釜石市資料)

観光による地域活性化

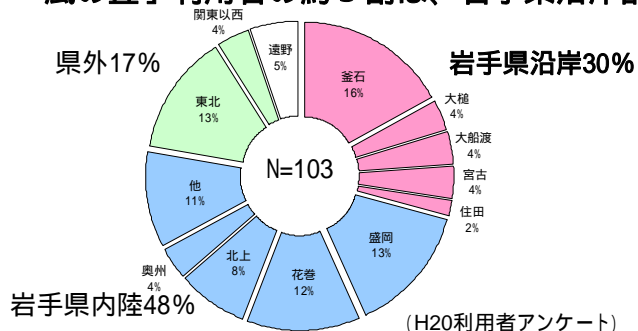
釜石市周辺施設でも観光客が増加、**バスツアーも24本新設**されました。

遠野市の道の駅遠野「風の丘」利用者が増加



(道の駅遠野「風の丘」資料)

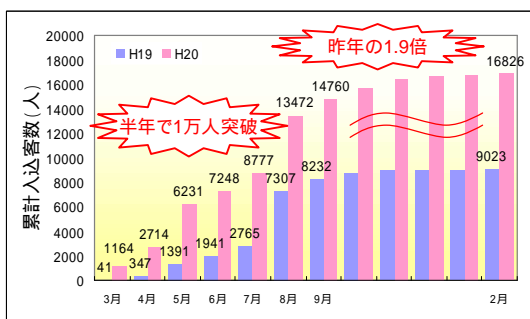
「風の丘」利用者の約3割は、岩手県沿岸部



(H20利用者アンケート)



住田町の滝観洞の観光客が今年の1.9倍



(住田町資料)



(住田町資料)

大槌町の波板海岸
青森から観光バスツアー新設！

バス会社(弘前)
ツアー数: 0本/H19 **24本**/H20
利用者数: **1,800名**

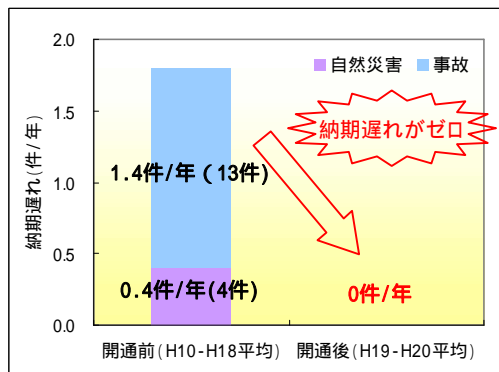
仙人峠道路開通を機に青森発1泊2日のバスツアーを企画しました。仙人峠道路の開通により帰着時間の負担も軽減しました。(バス会社 ヒアリング)



企業活動の基盤強化

納期遅れや製品破損がなくなり、**企業の信頼性が向上**しました。

交通規制が減少 納期遅れが**ゼロ**に

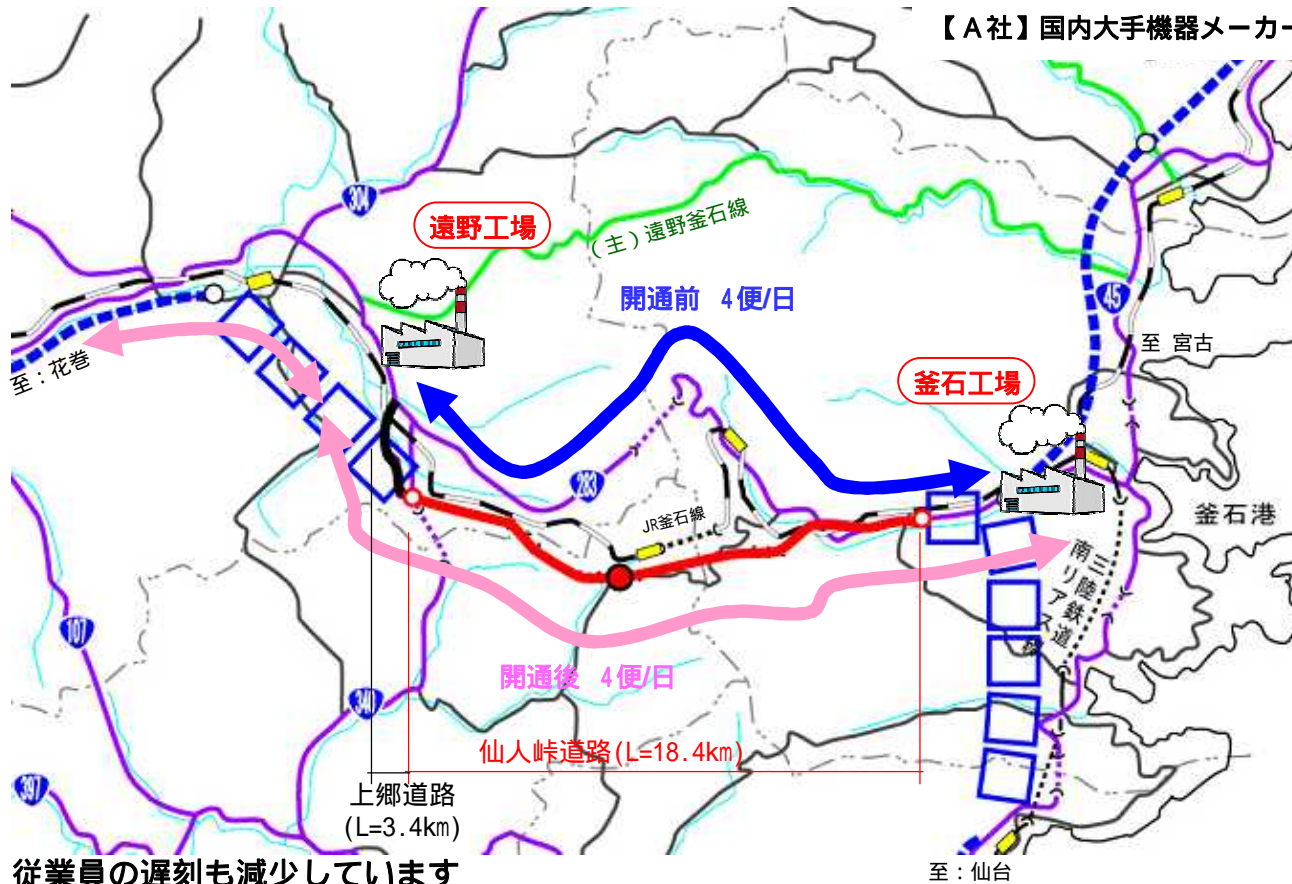


(岩手県資料・H20ヒアリング調査)

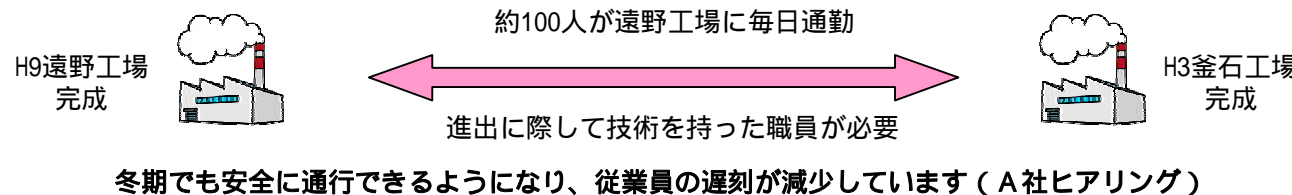
荷崩れによる製品破損が**ゼロ**に



仙人峠道路開通後は、通行止めによる納期遅れや事故による製品破損がなくなりました。仙人峠道路が開通後は、仙人峠道路と国道283号のルートがあるので安心です。
(A社ヒアリング)



従業員の遅刻も減少しています

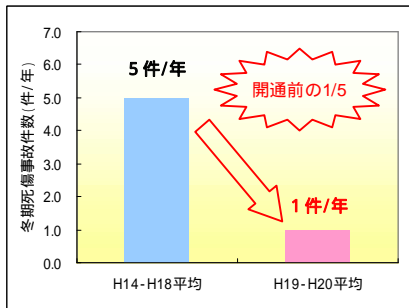


企業活動の基盤強化

別紙 - 4

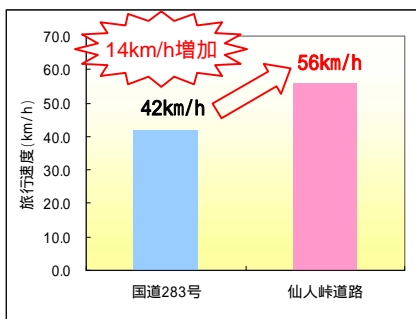
冬期の安全性と走行性が向上し、冬期物流が安定しました。

冬期(12~2月)の死傷事故が減少



(交通事故総合分析センター・釜石警察署・遠野警察署)

冬期旅行速度が14km/h改善



(H20.2 旅行速度調査)



【B社】精密機器メーカー

平成 7年 大槌工場完成
 平成 9年 第2工場増設
 平成12年 第3工場増設
 平成16年 第4工場増設
 平成17年 第5工場増設

通常期は、仙人峠道路より距離も短く、時間も早いため、笛吹峠を利用しています。精密部品のため頑丈に梱包していますが、道路が凍結している時は、万が一に備え、仙人峠道路を迂回しています。(B社ヒアリング)



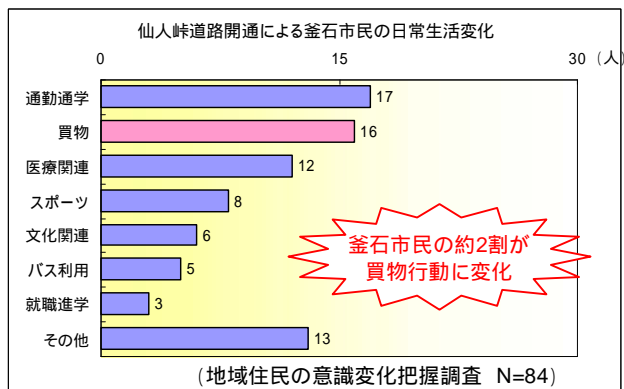
製品の一部は、仙人峠道路を利用して、内陸部の企業に搬送しています。昔は、凍結によるスリップ事故や大雪で車両が動かなくなることもありましたが。今は安心して安全に走行でき、輸送効率も良くなりました。(C社ヒアリング)

地域の生活圏が拡大

別紙 - 5

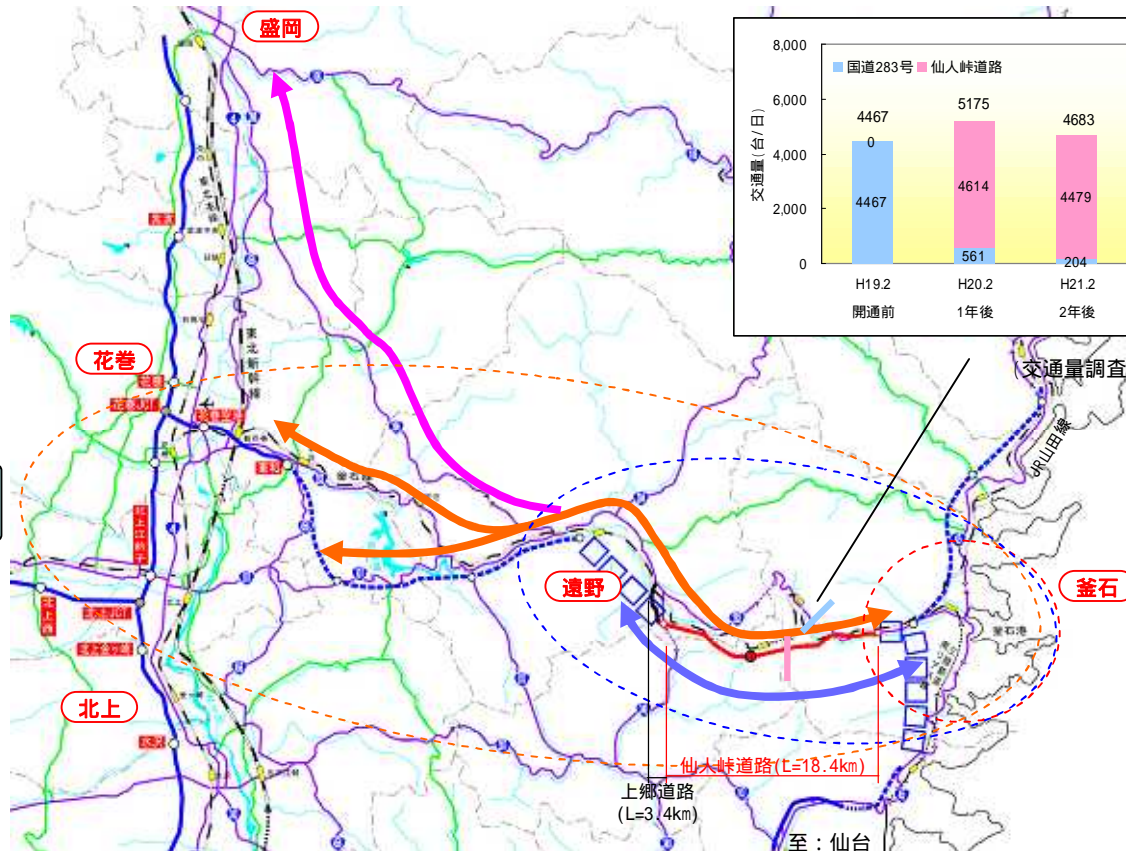
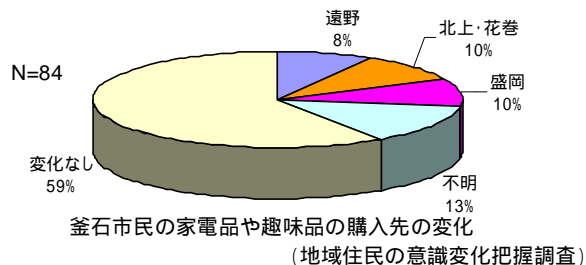
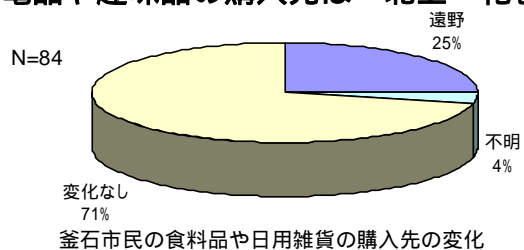
買物圏が拡大し、買物利便性が向上しました。

○釜石市民の通勤通学や買物行動、医療関連に変化



〔通勤〕通勤の負担がなく精神的に楽になりました (釜石市 30代 女性)
 〔通院〕盛岡の病院へ行くのに便利になりました (釜石市 40代 男性)

食料品や日用雑貨の購入先は「遠野」が増加
 家電品や趣味品の購入先は「北上・花巻、盛岡」



遠野や内陸から鮮魚を求めて釜石へ

道路開通前後では売上げが15~20%増えています。開通後は花巻、北上など国道4号沿いからのお客が増えました。また、遠野からのお客が増えています。道路が良くなったので冬でも多く来てくれるようになりました。(サンフィッシュ釜石ヒアリング)

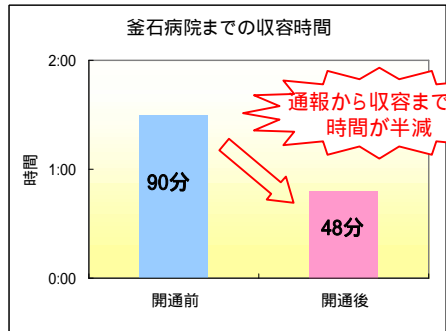


地域医療の支援

別紙 - 6

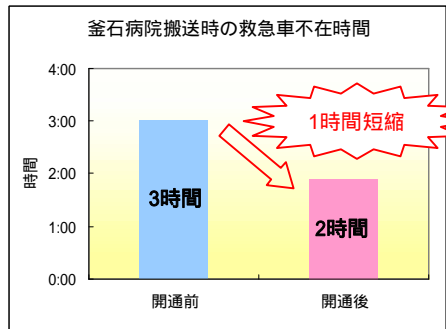
通報から収容までの時間が半減し、救急車不在時間も1時間短縮しました。

上有住地区の収容までの時間が半減



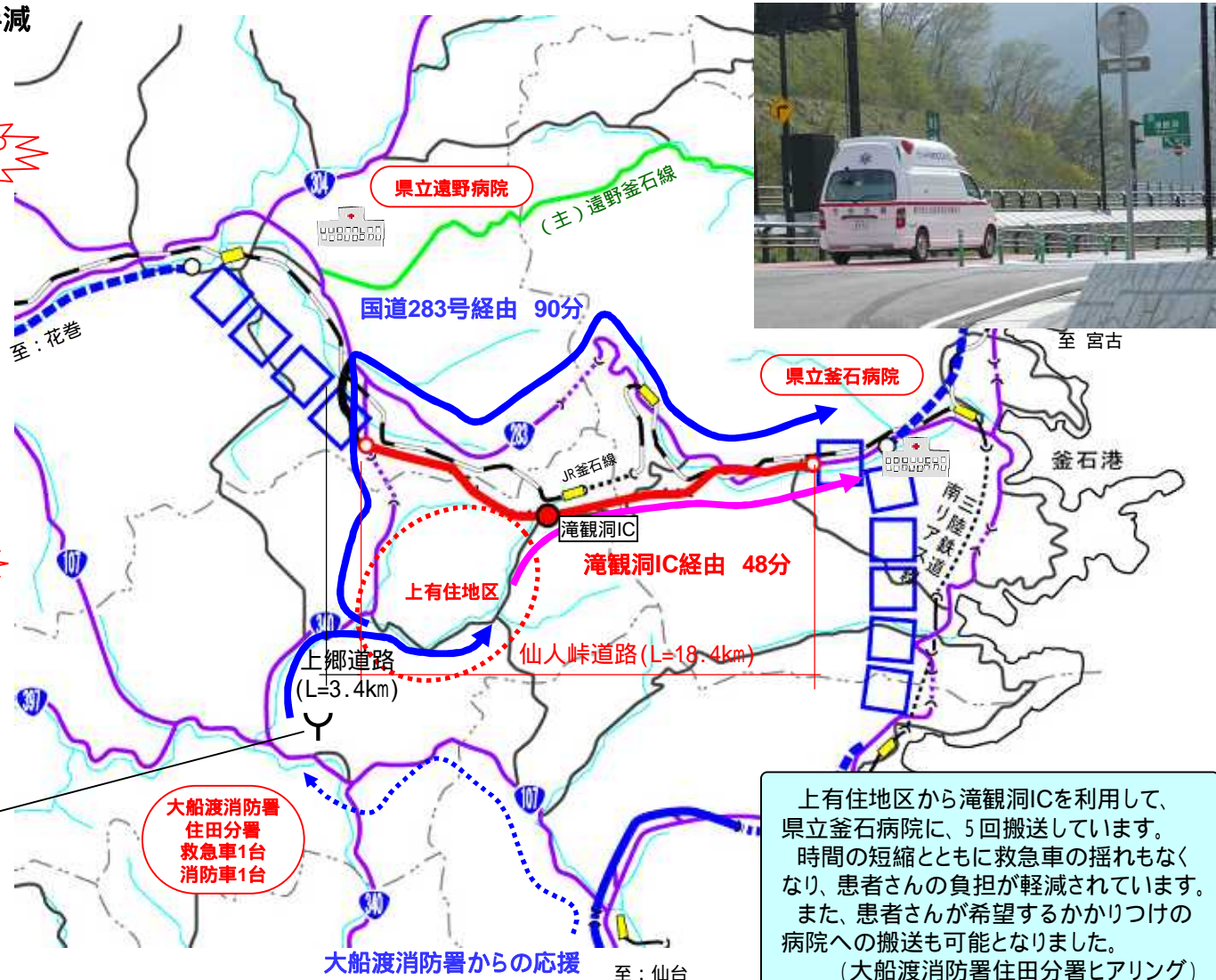
収容時間: 通報から病院に収容されるまでの時間
(住田分署資料・ヒアリング調査)

救急車の不在時間が1時間短縮



(住田分署資料・ヒアリング調査)

【大船渡消防署住田分署の現状】
大船渡消防署住田分署は、救急車1台、消防車1台の配備
県立釜石病院等に搬送する場合には、住田町に救急車がなくなり、大船渡消防署が対応



上有住地区から滝観洞ICを利用して、県立釜石病院に、5回搬送しています。
時間の短縮とともに救急車の揺れもなくなり、患者さんの負担が軽減されています。
また、患者さんが希望するかかりつけの病院への搬送も可能となりました。
(大船渡消防署住田分署ヒアリング)